

須恵

2015
193号
MAY

平成27年5月1日発行

発行/須恵町議会 所在地/〒811-2193 須恵町大字須恵771番地 TEL/092(932)1151(内線411 議会事務局) FAX/092(933)6579



3月定例会 主な内容

- 83億7千万円 平成27年度一般会計予算を可決 **2▷**
- 平成27年度事業の目玉 **6▷**
- ここが聞きたい (一般質問) **8▷**
- なんばしよと? (獅子舞) **16▷**

表紙シリーズ/未来を担う子どもたち「新一年生」

なんばしよと? 第16回

地域の特徴

獅子舞 (乙植木)

須恵町の地域の特徴や伝統行事等を紹介いたします。そこで今回は、「獅子舞」ってなんばしよと?



いざ出陣

氏神様に奉納

乙植木天満宮では、年間4回の大祭があります。

1月に新年を祝う新年祭・4月には収穫祈願に加え初老賀(41才)と還暦(60才)のための春の大祭・7月に疫病予防を祈願する夏の祭典・12月に収穫と無病に感謝する新嘗祭です。

いずれも無病息災、家内安全、収穫祈願などと、医学や科学などが発達していない時代の神頼みですが、これを通して融和をはかっています。

子ども会主催の獅子舞と相撲

獅子舞や奉納相撲もこの一環とされていて、六月楼と位置づけられています。

日程は7月14日が相撲、翌15日が獅子舞でしたが、今はこれに近い土日に行います。



かすやのお宝百選 認定証

御花の収入も伴い、子ども会の大事な行事になっていきます。起源は不明ですが、私も50年ほど前から参加しています。獅子舞は、子ども会の行事ですが、現在は中学生もお手伝いをしています。獅子舞では、子どもたちが「四四の十六文で祝うた」と、おらびながら、六頭の獅子が乙植木区内をまわり、人々の無病息災を祈って住民の頭に獅子をかぶせます。



のこったのこった

編集後記

新メンバーで議会の編集を開始してから、4年が経過しました。議会での審議内容や一般質問、追跡記事などを掲載し、新企画「なんばしよと?」では、須恵町の特徴ある祭りや伝統行事を取り上げ、取材をとおして町民の方々と触れあってきました。

楽しみに読んでいただけるよう、見やすく・わかりやすい紙面づくりに取り組み、平成27年1月「第29回町議会広報全国コンクール」で奨励賞をいただきました。次号からの新委員による広報も、すばらしい内容になることを確信しています。4年間のご愛読ありがとうございました。

今村桂子

- 発行責任者
議長: 三角 良人
- 広報特別委員会
委員長: 今村 桂子
副委員長: 合屋 伸好
委員: 百田 輝子
委員: 田ノ上 真